

一次救命処置(心肺蘇生、AEDを用いた除細動)の標準実技(平成28年7月1日現在)

A:救助者(発見者) B:協力者・救助者(AED手配) C:協力者(119番通報) D:救急隊

手当の順序	観察と確認のための標準的な呼称	観察と確認、手当の動作
傷病者の発生	A 「人が倒れています。」	立ち止まったまま傷病者を指さす。
周囲の状況の観察	A 「周囲の観察。」 「危険なし。」	立ち止まったまま、周囲を指さしながら確認する。
傷病者の観察	A 「全身の観察。」 「大出血等なし。」	近づきながら、傷病者の全身状態(頭から足先まで指差しながら)を見る。
反応(意識)の確認	A 「反応の確認。」 A 「もしもし、大丈夫ですか。」×3 「反応なし。」	傷病者の肩口に両膝をついて位置する。(足を崩さない姿勢で位置する。) 軽く肩をたたきながら、耳元で大きな声をかける。 声をかけても反応がないときは、さらに2回声をかけて反応を確認する。 傷病者の顔が見える位置で声をかける。
協力者を求める 119番通報 AEDの手配	A 「誰か来てください。」 A 「あなたは119番通報をお願いします。」 C 「はい。」 A 「あなたはAEDをもってきてください。」 B 「はい。」	上体を起こし、大きな声で協力者を求める。 協力者には具体的に指示をする。
呼吸の確認	A 「呼吸の確認。」 「普段どおりの呼吸なし。」	傷病者の頭側斜め上から俯瞰的に胸部と腹部の動きを観察する。 (10秒以上かけない。)
胸骨圧迫 30回		傷病者の胸骨の下半分(目安として胸の真ん中:圧迫部位)に手掌基部を置き、その手の上に他方の手を重ね、重ねた手の指で下の指を引き上げる。垂直に傷病者の胸が約5cm沈み込むように1分間に100回～120回のテンポで30回圧迫する。
気道確保		呼気吹き込み用具を準備して傷病者に装着する。 頭部後屈あご先挙上法を行う。
人工呼吸 2回		胸が上がるのが見てわかる程度1秒かけて息を吹き込む。
AED到着	B 「AEDを持ってきました。」 A 「心肺蘇生を替わってください。」 B 「はい。」	Bに心肺蘇生を中断しないように交替する。
<AEDの準備> AED作動	A 「衣服を取り除きます。心肺蘇生は継続してください。」 A 「よし。」	AEDの電源を入れる。 AEDの音声メッセージを聞いてから、Bが行っている心肺蘇生を中断することなく傷病者の前胸部の衣服を取り除く。
心電図解析の音声 <解析開始> <ショック必要と解析>	A 「心肺蘇生を中断してください。」 A 「みんな離れてください。」	Bが行っている心肺蘇生を中断するよう指示する。 Bと周囲の人に、傷病者から離れるよう指示する。
<充電開始> 電気ショック実施	A 「みんな離れてください。」 A 「ボタンを押します。」	Bと周囲の人に、傷病者から離れているよう指示する。 誰も傷病者に触れていないことを確認しながらショックボタンを押す。
胸骨圧迫30回 と人工呼吸 2回	A 「心肺蘇生を再開します。」	心肺蘇生を再開する。 胸骨圧迫30回と人工呼吸2回のサイクルを繰り返す。
2分間		
心電図解析の音声 <解析開始> <ショック不要と解析>	A 「みんな離れてください。」	心肺蘇生を中断する。
胸骨圧迫30回 人工呼吸 2回	A 「心肺蘇生を替わってください。」 B 「はい。」	Bは胸骨圧迫から心肺蘇生を再開する。
医師または救急隊へ	D 「救急隊です。あとは私たちが救助します。」 A 「お願いします。」	

(電極パッドを貼り付けたまま、電源も切らないで救急隊に引き継ぐ)

救急安心センターおおさか

- 病院に行った方がいい？
- 応急手当の方法は？
- 近くの救急病院はどこ？
- 救急車を呼んだ方がいい？



こんなときは…

急な病氣
やけが！

救急安心センターおおさか



なやまず
いまずぐ

いりよつと

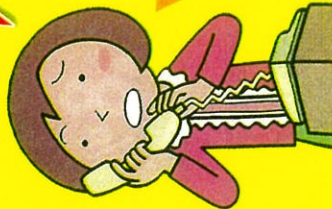
きゆう
きゆう

#7119

または……下記の番号へ

06-6582-7119

*健康相談や現在かかっている病院の診療方針、医療部などのご相談はご遠慮ください。

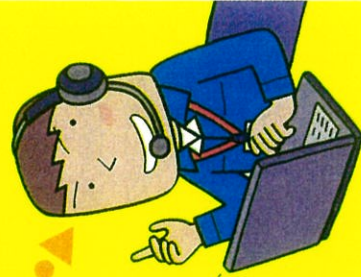


適切な
救急病院を
案内

病氣・けがの
緊急性の判断や
応急手当について
アドバイス

医師の支援体制のもと、
看護師・相談員が
24時間365日対応

緊急時には
救急車が
出場



緊急時は迷わず119番へ

救急に関するお役立ち情報

大阪府救急医療情報センター（365日24時間対応）

病院や診療所、クリニックの案内を行っています。

06-6693-1199

小児救急電話相談（夜8時から翌朝8時まで）

夜間のお子さんの急病時、病院に行った方がいいのかどうか判断に迷った時にご利用ください。小児科医の支援体制のもとに看護師等が相談に応じます

#8000（携帯電話、NTTのプッシュ回線をご利用の場合）

06-6765-3650（上記以外の電話をご利用の場合）

こどもの救急（ONLINE-QQ）

夜間や休日などの診療時間外に病院を受診するかどうか、判断の目安を提供しています。

<http://kodomom-qq.jp/>

救急車利用マニュアル（総務省消防庁ホームページ）

「救急通報のポイント」、「ためらわず救急車を呼んでほしい症状」、「救急車の呼び方」などを載せています。救急車を呼ぶべきか判断に困った場合などに、ご活用ください。

http://www.fdma.go.jp/html/life/kyuukyusya_manual/

救急車の呼びかた



局番なしの119番

〇〇市消防局（本部）です
火事ですか、救急ですか？

救急です
救急車をお願いします

そちらの住所は？

【所在地】
〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号
〇〇マンション〇〇号室 です

※ 自動販売機に住所が書かれている場合があります

近くにある目標物は？

近くにある大きな対象物・学校・神社・寺・公園 等
〇〇 があります

どんな状態ですか？

傷病者の性別・年齢・事故内容・事故発生後の状態

※ 事故内容は「誰がどうした（父が倒れて意識がない）」等
ひとまず簡潔に

あなたの名前は？

通報者の氏名

あなたの電話番号は？

通報者の電話番号

- ・ サイレンの音が聞こえたらできるだけ誘導してください
- ・ 救急隊が到着したら、行った応急手当、容体の変化、傷病者の既往歴などを報告してください